

# 車載用“DIATONE”スピーカー技術

橋本和彦\*

“DIATONE” Car Speaker Technology

Kazuhiko Hashimoto

## 要 旨

オーディオ市場では、より上質な音を追求する、ピュアオーディオへの回帰傾向が見られ、車載オーディオの世界でも音へのこだわりがますます強くなっている。今回ホーム用“DIATONE<sup>(注1)</sup>”高級スピーカーの技術を車載用高級スピーカーに展開し、音楽CDに記録されている情報を、できるだけ加工せずにストレートに再現するというハイエンドホームオーディオの設計思想のもと、車載用高級スピーカー“DS-SA1”を開発した。この製品には次のDIATONEスピーカー技術を投入している。

- (1) トゥイーター用に開発したDIATONE独自の理想的な振動板素材B<sub>4</sub>Cピュアボロン30mm ドーム型振動板
- (2) トゥイーターの音響エネルギーの密度を高め、小音量でも音のとおりが際立つフロントロード・ダイレクタラ

ジエータ方式

- (3) 軽量、高剛性のアラミッドスキン・カーブドアルミハニカム構造ウーファー振動板
  - (4) ウーファースの磁気回路と振動系を高剛性アルミダイキャストで一体化したDMM(Direct Magnet Mount)構造
  - (5) 磁気回路で発生する歪(ひずみ)を磁界解析によって低減する低歪磁気回路ADMQ(ADvanced Magnet Circuit)
- これらの技術によってハイエンドホームオーディオに匹敵する高音質を実現し、2007年オートサウンド誌でスピーカー部門グランプリを受賞するなど、市場でも高い評価を得ている。

(注1) DIATONEは、三菱電機㈱の登録商標である。



DS-SA1スピーカーシステム



DS-SA1の実車装着例

## 車載用DIATONEスピーカーシステム“DS-SA1”の外観

DS-SA1の外観写真と実車への装着例を示す。車載用として初めてB<sub>4</sub>Cピュアボロンを採用し、従来の車載用スピーカーにない高音質を実現した。なお、装着は専門の取り付け技術を持つプロショップで実施する必要がある。